

2019 FIM SUPERBIKE WORLD CHAMPIONSHIP World Supersport Round 2 Pirelli Thai Round Race Report

ベストリザルトを目指した大久保 光 全力を出し切ったが6位でチェッカーを受ける。

スーパーバイク世界選手権 (WorldSBK) Round 2 の決勝をタイのChang International Circuitで迎えた。大久保はWorldSSPに参戦を開始して一番表彰台に近いベストな状態をここまで維持してきた。

午前に行われたウォームアップでは、昨日大幅なアベレーシタイムアップに伴い発生した課題克服と、中古タイヤを投入しフルタンクに近い状況を作り、決勝を見越したシミュレーションに時間を費やす。確かな手ごたえを感じ4番手タイムを計測。期待に拍車がかかる。

そして、現地時間午後2時15分、気温35度ドライコンディションの中、戦いの火蓋が切られた。レッドシグナルがブラックアウトし、一斉にマシンが1コーナーに飛び込む。大久保は果敢に戦いを挑み、5コーナーで3番手に浮上しオープニングラップを通過。序盤より激しいサイドバイサイドの争いが続きレースが進行していく。中盤に差し掛かった所で、不運にも大久保の前を走行するマシンがエンジンプローのトラブル。飛び出たオイルの影響でフロントが何度も切れ込み、転倒の危機を迎えたが、何とかリカバリーしレースを続行。必死の追い上げで4番手からトップ集団を追いかける。数秒離れていたギャップを1秒以内までリカバリーし、自身の初表彰台を目指し猛追。大久保はアグレッシブな走りでトップのYAMAHA勢を追い続けるが、想定より早くタイヤが悲鳴を上げてしまう。レース中に乗り方を変更するなど、タイヤのグリップを引き出しながらの戦いを強いられ、結果は6位でフィニッシュ。Kawasaki勢トップでチェッカーを受け、ポイントスタンディングは6位から5位に浮上。自身のベストリザルト更新には惜しくも届かなかったが、得る事も多いレースとなった。

■大久保 光

「リザルトに関しては、表彰台を目指していたので本当に悔しいです。ですが、今大会では得られたものが非常に多く、その部分は満足しています。今朝のウォームアップでは、レースシミュレーションに時間を使い、決勝への準備を進めていました。結果、レースではトップ集団に食らいついていく事が出来ました。途中、前方のマシンがエンジンプローした結果、オイルの影響を受けてしまい何度も転倒しそうになったのは想定外でしたね。この後、YAMAHA勢に追いつこうと必死のあまり、タイヤを早く消耗させてしまいました。乗り方を変更する事でカバーしていたのですが、残り2周が相当辛かったです。

今回のレースでは、今までと内容が違い、トップ集団でレースが出来た事、そしてトップとの差が4秒でチェッカーを受けた事など、内容として非常に良いリザルトだったと考えています。勿論、表彰台に乗れなかった事は悔しいですが、確実にトレーニングの結果が出ています。新しい課題も見えましたが、引き続き頑張っていきたいと思います。次戦のアラゴンも好きなサーキットですので、この勢いで表彰台を狙います。引き続き応援、宜しくお願い致します。」



Kawasaki Puccetti Racing

Website / <http://www.puccettiracing.it/wordpress/>



Kawasaki Puccetti Racing



PuccettiRacing



puccettiracing

Hikari Okubo Official Account

Website / <http://www.hikariokubo78.com/>



hikariokubo78



hikari_No78



hikariokubo78